



広報

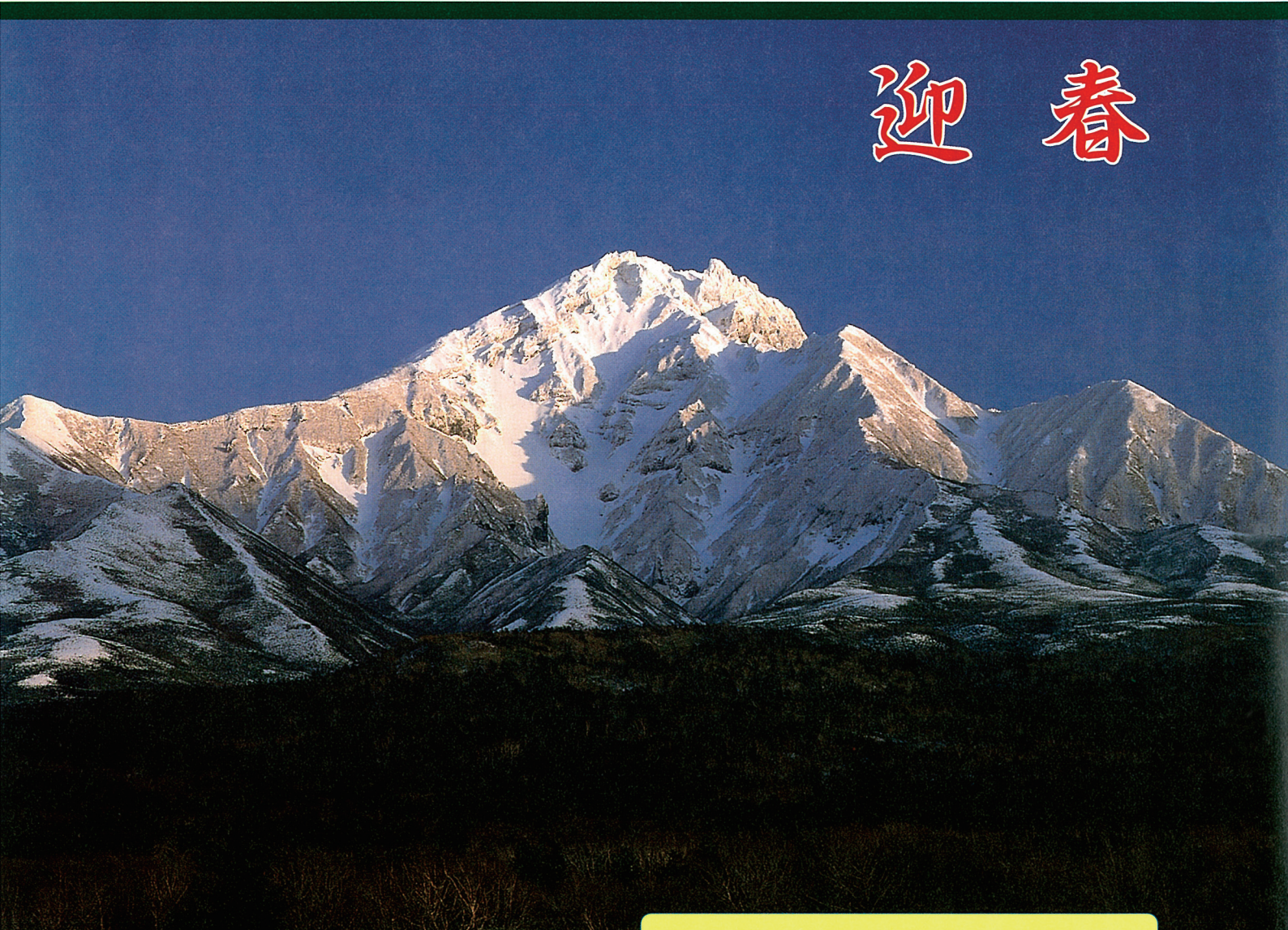
りしり

平成12年

1月号

No.347

迎春



人のうごき

世帯数	1,344	(-1)
人口	3,819人	(-11)
男	1,881人	(-2)
女	1,938人	(-9)

平成11年11月末日現在
(住民基本台帳登録人口)

おもな内容

- 2～7… 年頭にあって
- 8 …… 受賞おめでとうございます
- 9～11… お知らせ
- 12…… わが家のアイドル
- 13…… りしりの博物誌(利尻の語り136)
- 14…… 消防だより
- 15…… 戸籍のうごき
- 16…… 今年は辰年

交通事故死ゼロ記録 1月1日現在1,989日

新年 賀 謹

年頭に当たって

利尻町長 田島 順逸



町民の皆様、あけましておめでとうございます。

町民皆様には、希望に満ちた輝かしい新春をお元気で迎えられたことと存じ、心からお慶び申し上げます。

日頃からは、町政につきまして町議会始め、町民皆様の暖かいご理解とご支援を賜り深く感謝申し上げます。

昨年は社会情勢がめまぐるしく変ぼうし、多様化する社会環境の変化は、少子高齢化、核家族化の進行を招き、経済の高度化、複雑化は生活環境基盤の見直しをせざるを得ない状況となり、又社会に衝撃を与える事件、事故や景気の低迷が依然続くなど、多くの困難に直面した年でありました。こうした中で、本町は開基

一〇〇年の記念すべき年を迎え、意義ある記念式典も厳粛のうちに無事終了でき、又同時に今後十ヶ年にわたって、町発展への目標となる第四次総合振興計画もスタートする等、二世紀へ向けて新たな躍進への一歩を踏み出すことができました。

さて、水産業におきましては、先ず漁船漁業であります。長年の懸案であった韓国漁船問題は、一応解決を見たものの、依然底曳漁船の沿岸操業が資源の減少を招き、又時化続き等により厳しい生産環境にありました。根付漁業のノナは計画に達せなかったものの、ウニは計画通り、コンブについても、天然、養殖とも計画を上回り総体的には、おおよそ計画通り達成できたものと思っております。又、ウニ、コンブの島づくりやウニ種苗の放流を始め、ヤリイカ、ミズダコ各産卵礁の造成、魚類のアパート造りなど引き続き実施したほか、ウニ製品の衛生管理の高度化を図るための紫外線滅菌装置の導入、漁業気象情報の導入（七月、八月）やコンブ干し体験事業等、漁協と協議をしながら実施したところです。観光については、新千歳―利尻間のジェット機就航も好

条件となり、入込数は前年の九・九パーセントの伸びを示しております。受け入れ体制等は滞在、体験型観光と観光漁業も検討しながら公園施設等の整備を図ったところです。

又、行って見たい観光地として、利尻、礼文は依然高い人気に支えられているなど、将来とも明るい材料として期待できますが、「ようこそ」との迎える心と、いつまでも思い出に残る利尻島をめざした事業や観光協会、関係機関との連携を図りながら、旅行代理店訪問を始め、関西、都心等での広域宣伝、テレビ、雑誌などによる宣伝も行われたところでした。

保健、福祉、医療につきましては、人生八十年時代に相応し一体化を考慮に、「自分の健康は自分で守る」を基本とした保健業務や各種健診と、いつでも、どこでも安心してサービスが受けられ、健康で明るく豊かな生活が送られる体制の整備を進めたところであります。医療についても、島民の健康と生命を守る病院施設として充実、向上に引き続き努めたところです。

控えた本年は、内外の社会経済情勢と構造改革の変革が求められている今日、本年四月からの地方分権と介護保険の実施が当面課題、自主、自立と特色ある町づくりや温もりのある介護サービスや在宅福祉サービスを進めてまいります。又、町づくりの戦略プロジェクト事業として、交流促進施設を本年から二ヶ年計画で整備したいと思っております。漁業においては、生産の増大と所得の向上が緊急課題であり、資源の適性管理、港や海岸施設との協調型漁場や島づくり、水産物の流通と消費者対策等、又、二世紀を記念してのニシン稚魚の放流も計画しております。

観光については、サービス、案内、情報及び施設整備と観光客の掘り起こし。商業については、活力ある地域経済と地場製品の開発が当面課題と思っております。本年も関係機関、団体と連携を図り、町の発展と信頼される町政に最善を尽くしてまいります。町民皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げますと共に、本年は皆様にとって限りなくご健勝でお幸せでありますよう、心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

新年賀 謹

年頭にあたって

利尻町議会議長 惣万 優



さて、昨年を振り返ってみますと、国にあつては、日本経済の再生に向けて、種々の経済対策や破綻した金融機能再生など思い切った施策を果断に進めて参りましたが、しかし、現下の日本経済は非常に厳しい状況にあります。昨年の暮れに政府は、景気はやや上向き傾向にあると発表しており明るい兆しも見えております。

一方、利尻町においては、開基一〇〇年という大きな節目の意義ある年でありました。目の意義ある年でありました。先人、先輩の方々に対し限りない畏敬の念と、感謝の誠を捧げ、利尻町二世紀の限りない発展を町民とともに誓ったわけであります。

長い状況にあるものの、根付漁業のコンブ、ウニは前年の生産額を上回りましたし、また養殖コンブも生産額が大きく上回りよい年であったように思われます。

また、町民参加のもと数多い事業が実施され、町民皆様に大変喜んでいただきました。基幹産業である漁業にあつては、依然として漁船漁業は厳

て参ります。長引く景気の低迷等により、国はもとより地方を通じてきわめて厳しい財政状況は今後も予想され、利尻町をとりまく環境はますます厳しさを増してきておりますが、本年は利尻町二世紀の第一歩を踏み出します。

昨年六月には、待望の新千歳―利尻間にジェット機が就航いたしました。観光はもとより物流の面でも大きな波及効果があつたものと思われ

基幹産業の漁業振興、過疎や少子・高齢化等沢山の課題が山積しておりますが、私達議会議員も町民の代表としての責務と役割の重大さを深く自覚し、議員一丸となって、住みよい町づくりに、また住民福祉の向上に全力で取り組み所存であります。

また、利尻町においても高齢化が急速に進んでおりますが、いよいよ本年四月より介護保険制度が導入され、高齢者の福祉対策も大きく変わ

つて参ります。どうか本年も変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

町民の皆様、新年明けましておめでとうございます。平成十二年の年頭にあたり謹んで新春のごあいさつを申し上げます。

常日頃町民の皆様方から格別のご支援、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

議長に就任して以来、私はその職務の遂行に全力を傾注して参りましたが、本年も心新たにさらに精進する決意でありますので、何卒よろしく

お願い申し上げます。

お願い申し上げます。

お願い申し上げます。

お願い申し上げます。

新年 賀 謹

年頭にあたつて

北海道知事 堀 達也



道民の皆さん、あけましておめでとございます。

昨年、二期目の道政を担わせていただくこととなり、多くの皆さんからいただきました温かいご支援とご協力に心からお礼を申し上げます。

今年は、二十世紀最後の年であるとともに、二〇〇〇年代最初の年でもあります。

ちょうど一〇〇年前の一九〇〇年に創設された北海道拓殖銀行は、北洋銀行に営業譲渡し、すでにその歴史の幕を閉じました。また、北海道東北開発公庫が日本政策投資銀行に統合され、さらに、発足して五〇年になる北海道開発

庁が中央省庁等改革関連法の成立により、二〇〇一年に国土交通省に統合・再編されること正式に決まるなど、本道の発展を支えてきた枠組みが大きく変化していることを強く感じています。

こうした中、昨年、北海道の構造改革に向けて、本格的な取り組みをスタートしました。現在、改革に向けた「意識の醸成」「地域社会」「経済構造」「行財政システム」「発展基盤の整備」の五つの分野で具体的な進め方を検討していますが、今年は正念場と考えており、自主・自立意識の醸成や経済構造改革の展開方策の策定、PFI（民間資金等活用事業）のモデル事業の推進など、道民の皆さんの参加と共感をいただきながら着実に取り組んでいきたいと考えています。

一方、本道経済は、各種の政策効果により持ち直しの動きが出ていますが、新規学卒者、とりわけ高校卒業予定者の内定率が前年を下回るなど、雇用情勢などでは依然として

厳しい状況が続いています。

道としても雇用問題を最重要の課題と位置づけ、昨年十一月には産業界、労働界とともに「雇用創出・安定共同宣言」を発表し、「五万人の雇用創出に向けた実施方針」を策定しましたが、その実効性を高め、雇用の創出・安定を図るため産業界、労働界と連携を強めながら必要な対策をスピーディーに実施していかなければならないと考えています。

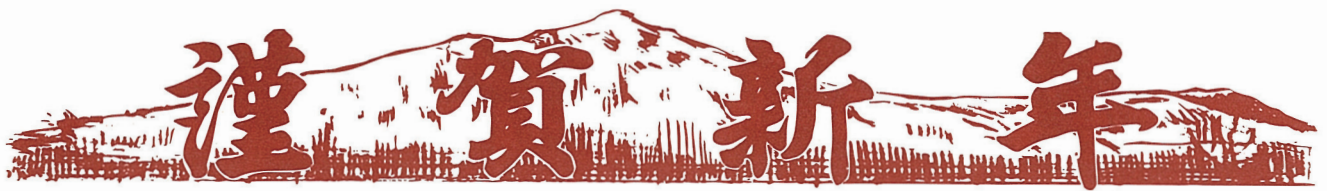
今年四月には、地方分権一括法が施行されます。これまで言葉として語られてきた地方分権がいよいよ実施の段階に移ってきます。道や市町村の仕事の相当部分を占めていた国の機関委任事務が廃止され、地方自治体は国と「対等・協働」の新しい関係の中で自己決定・自己責任の原則に基づき活力ある地域社会を自らつくることが求められます。また、いよいよ介護保険制度もスタートしますが、これも市町村の自治事務として運営されることとなります。

私は二〇〇〇年という年が、本格的な分権型社会の実現に向けて、地方自治体ばかりでなく、地方自治を担う主役である地域の皆さんが果敢に挑戦していく元年になるものと確信しています。

これからは、地域の皆さんと行政がイコールパートナーとして、公的なさまざまなサービスや仕事を協働して担っていく中から、活力ある自立した地域社会が生まれてくるのではないかと考えています。

私は二十一世紀に、子供たちが誇りと愛着を抱いて受け継いでいける「ふるさと北海道」を残すため、二〇〇〇年という節目のこの年に、道民の皆さん一人ひとりに、改めて地域や北海道の将来を考えていただくようお願いしたいと思ひます。

新しい年が皆さんにとって、より良い年となることをお祈りし、年頭のごあいさつとさせていただきます。



年頭にあたって

北海道宗谷支庁長 川本保雄



皆さん、新年あけましておめでとうございます。新しい千年紀の幕開けはいかがお迎えになられたでしょうか。

昨年中は、道政の推進にあたりまして、皆様方から御支援と御協力をいただきました。心からお礼を申し上げます。本道経済は、回復に向けた動きはあるものの依然として厳しい状態が続いております。そのような中、昨年、管内では、利尻空港の滑走路延長に伴う新千歳―利尻直行便の就航や稚内―コルサコフ間のフェリー定期航路の再開などの新しい動きもありました。昨年、私は堀知事とともに「ふれあいトーク」で管内の皆さんと懇談した中で、地域の中で創意あふれるさまざまな取り組みが広がっているこ

とを実感しました。また、七月に道が東京に開設した道産品のアンテナショップ「北海道どさんこプラザ」で、宗谷管内の物産が売り上げの上位に入りましたが、こうした地域での新製品の開発、販路の拡大など様々な取り組みが評価されつつあるのではないかと考えております。

この一年、支庁としても、様々な地域の課題に取り組みで参りましたが、本年も地域に根ざした政策を進めていきたいと思っております。

まず、管内の基幹産業であります第一次産業の振興ですが、環境と調和した農業の確立を図るため、家畜ふん尿の処理利活用施設の整備促進や農業用廃プラスチックの回収を徹底するほか、新たに就農を希望する方達を対象に総合的な研修を行う「SOYAニユーフロンティア塾」を充実し、担い手の育成・確保に努めます。また、長年、栽培漁業に取り組んだ結果、昨年は、ホタテガイが管内として史上最高の水揚量となりました。今後も管内各漁協の経営基盤の強化を図り「つくり育てる漁業」の充実を目指してニシンやヒラメの種苗放流、コンブやウニ等の漁場造成や漁港等の整備を進めます。さらに「サロベツ湿原森林づくり推進事業」などを通して地域林業の基盤強化と地域特性に応

じた森林の整備や森林資源の有効活用を促進して参ります。利尻・礼文を中心として根強い人気がある観光の振興では、これまでも夏季集中型の観光から冬季の観光を含めた通年観光へと脱皮する取り組みを進めておりますが、今後各市町村はもとより、上川・留萌支庁などと連携を図りながら、地域の特色を生かした個性ある広域観光ルートの形成や体験型観光を進め、一層魅力的な観光地にすることが重要だと思っております。

管内は、ロシア連邦サハリン州に隣接している地理的特性からサハリン交流を進めておりますが、昨年は、宗谷地域等サハリン交流推進会議実行委員会企画市町村・団体と共同でサハリン州行政機関職員等を招き、「サハリン・宗谷情報交換事業」を実施しました。今年も引き続き、サハリンと交流拠点の形成に向け、友好・経済交流を進めますが、そのことにより人や物の行き来が活発に行われ、地域の活性化につながるものと思えます。私たちが、物質的な豊かさや利便性を求め続けてきた結果、今日では、身近なごみ処理の問題から地球温暖化など地球規模に及ぶものまで様々な環境問題に直面しております。これらの問題を解決するため、昨年に引き続き、廃棄物対策や自然環境の保全など

地域の課題に取り組むとともに「豊かな環境を未来につなぐ宗谷環境会議」を通じ、地域が一体となった環境保全活動を積極的に進め、快適で潤いがある地域づくりを進めたいと思っております。

また、本年四月から介護保険制度が施行されますが、同制度の円滑な実施を図るため、今後も、市町村における各種サービスの基盤整備や制度の準備事務に対して、さらに支援して参ります。

さらに、平成十二年四月から地方分権一括法が施行されますが、二十一世紀の分権時代の迎え、北海道はこれまでの依存体質を乗り越えて自己決定、自己責任を原則とする自立した地域社会へ変わっていくことが必要であります。支庁としても、こうした自主・自立の北海道づくりに向け、地域の特色を生かした地域振興を進めて参りますが、これからは、行政主導の公共サービスの提供だけでなく、自立的・自発的に参加していく皆さんの力が必要となってきます。そして、行政と皆さんの協働で地域づくりを進めていくことが一層重要になって参ります。二十一世紀に向け、皆さんと一緒に新しい宗谷の発展を目指して行くではありませんか。終わりに、皆様方をますますの御健勝と御多幸をお祈りし、年頭のあいさつといたします。



い申し上げます

平成12年 元旦

町長 田島 順逸

助役

笹原 喜一

収入役

佐々木 捷昭

教育長

富樫 昇

総務課長

寺山

民生課長

斎藤

水産課長

保野

商工観光課長

中村

建設課長

澤谷

仙法志支所長

宮森

砕石事業所長

北島

ホテル利尻総支配人

柴田

教育委員会教育次長

米本

特別養護老人ホーム施設長

上田

紀宏

末松

喜義

利行

英明

勉

謙造

洋一

俊明

山明

利尻島国保中央病院

院長 大西 浩平

内科医長 斎藤 晋

内科医長 須貝 雅彦

外科医長 鈴木 茂貴

事務長 後藤 博之

放射線技師長 木村 保徳

看護婦長 堀田 るり子

出張医 札幌医大産婦人科

医師 寒河江 悟

医師 遠藤 俊明

医師 小泉 基生

医師 斉藤 豪

謹賀新年

謹んで 新春をお祝

利 尻 町 議 会

議 長 惣 万 優

副議長 寺 崎 政 美

事務局長	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員
大 腰 敏	浜 田 照 栄	加 藤 純 一	藤 井 信 幸	七 尾 啓 二	江 戸 克 廣	白 取 記 夫	吉 田 欽 哉	川 原 理 光	草 間 時 秀 哉	塩 田 松 夫	大 窪 宮 公

(議席順)



利尻礼文消防事務組合
 消 防 長 大 島 正 治
 総 務 課 長 不 破 豊
 消 防 課 長 蔵 昭 南
 消 防 署 長 山 本 栄 治

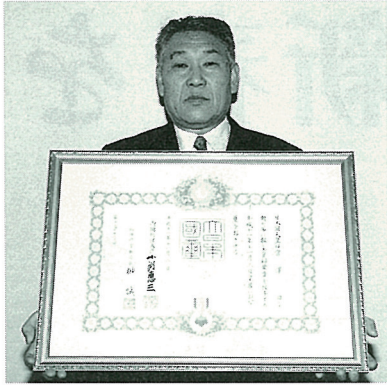
受賞おめでとうございます

勲七等青色桐葉章

(北海道開発業務功労)

港湾工事として稚内開発建設部杓形港湾建設事業所に入り、主に基礎工事に使うケーソン作りを担当し、本年まで四十三年の永年にわたり地道に勤務されたことが認められ、勲七等青色桐葉章を受章されました。

宮沢 功氏 (杓形字緑町)



北海道知事表彰 北海道産業貢献賞

永年にわたり杓形漁業協同組合の役員として協同組織の健全な発展に尽力され本道における水産経済の安定向上に多大の貢献をされたことが認められ、北海道知事表彰(北海道産業貢献賞)が贈られました。

名達 直藏氏 (杓形字神居)



平成十一年度 納税功労者表彰

このたび多年にわたり納税思想の普及高揚に顕著な功績があり、他の模範と認められた方々(個人二名 一団体)及び租税教育の推進に尽力された学校に宗谷支庁長及び稚内税務署長から表彰されました。

◎宗谷支庁長表彰



浜口 勝氏
(政泊第2納税貯蓄組合)



浜岸 清三氏
(新湊第4納税貯蓄組合)



元村第2納税貯蓄組合

◎稚内税務署長表彰



仙法志中学校

所得税確定申告・住民税申告の準備をすすめていますか

確定申告は、納税者自らの手で、その年の1年間の所得の金額と、それに対応する所得税を計算し、その年の翌年2月16日から3月15日までの間に申告し、納税をする手続きです。

当町においてもこの申告期間に住民税の申告受付と所得税の確定申告を受け付けします。

(今年は2月4日～3月15日までの予定)

納税者の方は“税”への関心をより深め、適正な申告ができるよう、申告の準備を余裕をもって進めましょう。(総務課税務係)

項目 種別	申告前の準備	申告時の持参	その他
漁業者	<ul style="list-style-type: none"> 販売物の精算書の確認 経費等の領収書及び明細書を項目ごとに整理 上記を帳簿等に記帳 償却資産申告書、賃金支払調書を1月31日まで提出 	<ul style="list-style-type: none"> 保険証(家族の名前、生年月日等を明確にするものであれば他のものでもよい) 印鑑 生命保険、火災保険の領収書 申告前に準備した精算書、領収書、帳簿等 	<ul style="list-style-type: none"> 漁業の他に給与所得(出稼ぎ日雇等)がある方は源泉徴収票を持参
営業者	<ul style="list-style-type: none"> 売上金額を月毎に集計 仕入書の確認 経費等の領収書及び明細書を項目ごとに整理 上記を帳簿等に記帳 	<ul style="list-style-type: none"> 上記に同じ 	<ul style="list-style-type: none"> 小売店については棚卸しを必ず年1回行うよう心がけて下さい。
給与所得者	<ul style="list-style-type: none"> 源泉徴収票の保管 	<ul style="list-style-type: none"> 上記の他、源泉徴収票 	<ul style="list-style-type: none"> 通常は年末調整によって申告は不要ですが、2ヶ所以上から給与を受けている人、1ヶ所から給与を受けて給与の他に所得がある人が申告をしなければなりません。
医療費控除の方	<ul style="list-style-type: none"> 医療費の領収書を整理 医療費に該当しないものがないか確認 交通費がある場合はノート等に整理 	<ul style="list-style-type: none"> 医療費の領収書 印鑑 給与所得者は源泉徴収票 	<ul style="list-style-type: none"> 支払った医療費が10万円以上で10万円を越えた金額が控除されます。
住宅取得控除の方	<ul style="list-style-type: none"> 住宅の登記簿謄本若しくは抄本、建築工事の請負契約書、売買契約書 住民票 償還金等年末残高証明書 	<ul style="list-style-type: none"> 左記の書類 	<ul style="list-style-type: none"> 対象となる住宅はほとんどですが、一定の要件がありますので事前に税務係にお問い合わせ下さい。

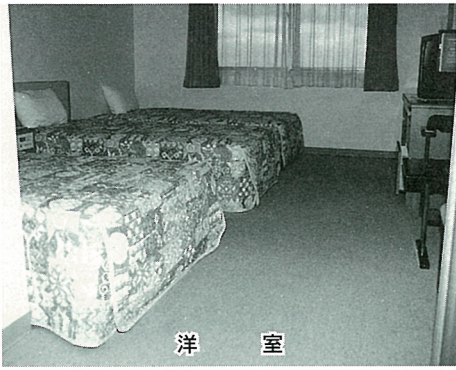


この社会 あなたの税がいきている

宿泊施設「ホテル利尻」 利用料の割引について

日頃町民の皆さまには「ホテル利尻」をご利用いただき誠にありがとうございます。さて、ホテル利尻では日頃

皆さんのご利用に対するお礼と準天然温泉「トロン温泉」を利用しての健康を保ち、休養して体力の回復を図っていただくため、本年も町民に限り次により宿泊利用料の割引をすることに致しました。この機会に町民皆さんが多数ご利用下さるようお知らせ致します。



洋室

一、割引期間
平成十二年一月六日(木)から平成十二年三月三十一日(金)まで。

二、宿泊利用料

一人 五、〇〇〇円

(二泊二食)

三、その他

宿泊のチェックインは午後三時、チェックアウトは午前十時です。

ご予約申込みは、

ホテル利尻

☎四一二〇〇一番



和室

水道の凍結を防ぎましょう

いよいよ厳しい冬將軍が訪れ、水道の凍結が増えてきます。日中でも凍結することがありますから、十分ご注意ください。

凍結したとき

凍結の度合によっては長時間不便をかけることもありまうので凍結には十分注意するようにご協力願います。

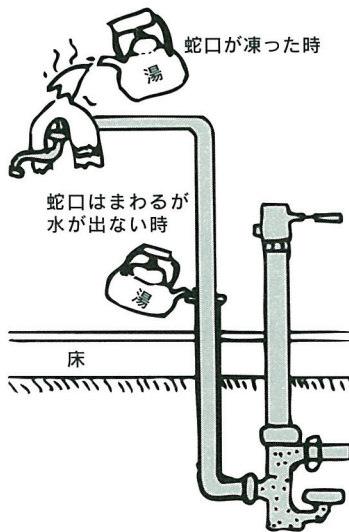
もし凍結したら、タオルか布きれを巻いてお湯をかけてみてください。
お湯をかけ、少しでも水が出るようでしたら、「水おとし」を念入りにすることで防げることが数多くあります。

◎緊急連絡先

建設課水道係

☎四一二三四五番

簡単な凍結水解除法 立上り管、横管の凍結



※始めに蛇口の方から配管づたいにゆっくりお湯をかけ床下の所に多めにかけて下さい。

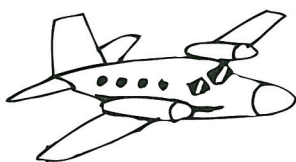
飛行機運航時刻表

利尻発 14:00 → 稚内着 14:20	稚内発 13:20 → 利尻着 13:40
丘珠発 09:20 → 稚内着 10:20	稚内発 10:50 → 丘珠着 11:50
千歳発 13:30 → 稚内着 14:20	稚内発 14:55 → 千歳着 15:45

※利尻発着の便は1月11日から下記に変更になります。

利尻発 14:05 → 稚内着 14:25	稚内発 13:25 → 利尻着 13:45
-----------------------	-----------------------

1月の空



小児科ひとくちメモ 子供たちの生活習慣に要注意!!

新年あけましておめでとうございます。

昨年9月の広報でも触れましたが、利尻の子供たちのうち「肥満である」人が全国平均と比べてとても多いことがわかりました。利尻の子供全体の人数が少ないこともありますのでデータの単純な比較はできませんが、グラフに示しましたとおり、肥満度20%以上とされる「小児肥満」の人の全体に占める割合が、利尻では全国に比べて各年代とも2～4倍も高いのです。

肥満は改めて言うまでもなく、高血圧、糖尿病、高脂血症などのいわゆる「生活習慣病」の重大な危険因子です。利尻島では現在でも生活習慣病罹患率は高く、子供たちの、あるいは利尻島の将来を考えると小児肥満の対策は大切なテーマです。

肥満対策、と言うとダイエットなどすぐに思い浮かびます。また、太っている人を見るとすぐ「食べ過ぎではないか」「動かないからだ」などと思われる方もいるかも知れません。

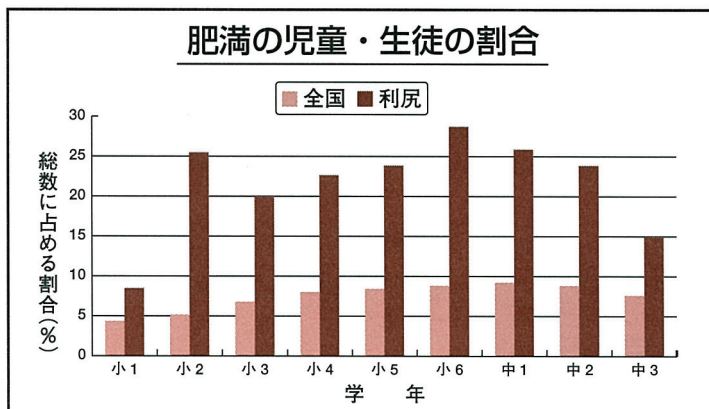
私の強調したいことはそのようなものではありません。

確かに肥満はよくはありません。ですが、それ以上に子供たちの生活習慣の方が大きな問題を含んでいるのではないかと思います。間食、ジュースの多飲、夜更かし、夜食、朝食抜き、ゲームとテレビの時間の長さ、外遊びの少なさ……たとえ肥満でなくてもこのような生活が続くと大人になってから発病しやすくなります。

しかしこれは子供たちだけの問題でしょうか。

大人たちの生活が子供たちに影響を与えていると言えなくはないでしょうか。少し乱暴な言い方かも知れませんが、子供たちが太っていること自体が一番の問題なのではなく、また、家庭や学校だけの問題でもありません。これは子供たちの将来のためにも大人たちの生活習慣の改善こそが第一に大切な問題なのです。

(利尻島国保中央病院 内科医長 須貝雅彦)



交通事故死^{ゼロ}目標2,000日

達成日 平成12年1月12日

- スピード・ダウンで安全運転を!!
- シートベルトは必ず着用しましょう。
- ライトは早めに点灯しましょう。

利尻町
沓形・仙法志交通安全協会

巡回職業相談所開設

- 1月18日(火)
- 利尻島開発総合センター

(求人・求職の受理、相談及び紹介)
(雇用保険受給資格の決定)

稚内公共職業安定所

町内小中学校冬休み日程

学校名	終業式	始業式
沓形小学校	平成11年 12月24日	平成12年 1月19日
新湊小学校	12月24日	1月19日
仙法志小学校	12月24日	1月19日
沓形中学校	12月24日	1月19日
仙法志中学校	12月24日	1月19日

平成版

わが家のアイドル

85

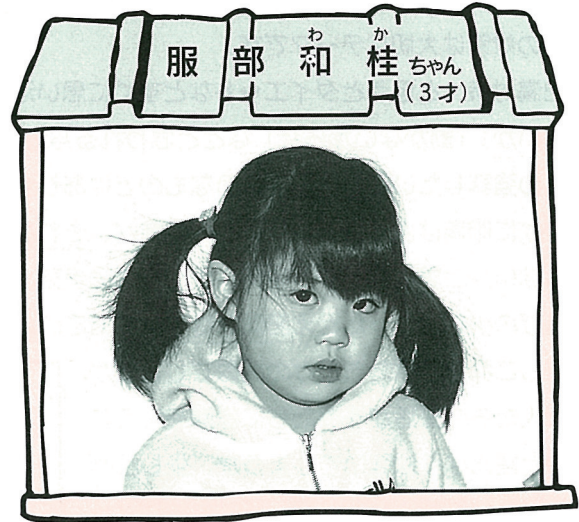


小屋 大樹くん
ひろ き (3才)

♡お母さんからひとこと
思いやりのあるいい子にな
ってネ!

沓形字泉町

父：博さん
母：さおりさん



服部 和桂ちゃん
わ か (3才)

♡お母さんからひとこと
保育所で、たくさんお友達
をつくってね。

沓形字泉町

父：和 憲さん
母：睦 美さん

心のこもった声かけにご協力を

街に笑顔を、 あいさつを!

気軽に交わすあいさつは、心と心のおつきあい

～広げよう声かけ運動実施中～

おはよう!
こんにちは!
お元気ですか!
ごくろうさま!



バイクで島回り

昭和二十年代後半は、利尻でもバイクがとて走り回っていたね。今の車と同じように、たくさんの人たちがバイクに乗ってたんだ。杵形でバイクを扱っていたのは三、四軒ほどで、大塚さんはホンダ、ヤマハ、星田さんはスズキ、渡辺鉄板屋さんは山口モーターズ、柴田さんもあったね。雪が溶けて雪が降るまでバイクに乗る人が多かったね。そうしたバイクに乗る杵形の人たちで杵形MCCという集まりをつくったんだね。杵形モーターサイクルクラブとでもいうんだらうか、代表者は大門武雄さんであったと思う。日本国内でのバイクの流行にあわせて、バイクで島をまわって、風切る早さ、スピ

利尻の語り (136)

杵形本町は

銀座通り (二)

語り平 田 鐵 藏さん

ードと、島のいろいろなところを自分の目で見渡せること、のすこさを感じていたんだと思うね。

そうした感動を自分一人であじわうよりは、バイクに乗る人が多かったから、繋がりをもって、みんなで文明の刺激を取り入れようとしたのかもしれないね。

時代を写した人たち

そうした杵形MCCの人たちの中でも、特に鈴木謙助さんとはよく会って話をしたね。鈴木さんと話したこと、はバイクだけでなく、写真のこともあった。

というのは、私の父四代目平田鐵藏は山形県酒田市生まれだが、そこからは土門拳という超一流のカメラマンが出

ているんだ。父が酒田市や鶴岡市にいた時は、土門拳の写真が載っている雑誌アサヒカメラや土門拳の写真が載っている本などをかなり集めて読んでいたんだ。

日本の写真リアリズムを提唱した土門拳のような写真を利尻で撮ろうとしたんだね、きつと。そのことを日刊宗谷の記者として昭和二十五年頃に利尻に来た鈴木謙助さんと土門拳のこと、写真のことをよく話していたね。

そういうことからリアリズムとして漁業の町の利尻を写すためには漁師の人たちや、その頃、杵形港造りが積極的に行われていたから、そうした写真、町の人々のさまざまな姿を、歩いてバイクに乗って写すことを始めたんだね。家でもライカやローライなどのカメラや白黒フィルムやプリントに必要な引き伸ばし機や薬品などを扱ったんだ。

家には先代が写した写真が四百枚ほど残されているけど写真は利尻町として誕生した昭和三十一年前後の利尻を語

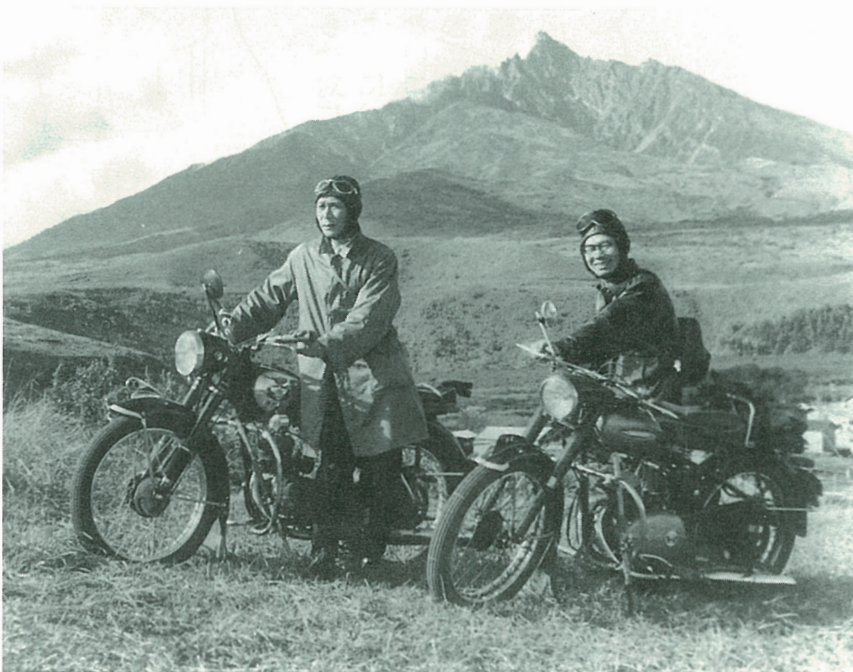
れる時代の記憶といえるね。

そうした時代の記憶を今の時代の我々が受け継いで、そこから何を学んで、今をみつめ、未来の利尻の在り方に少しでも関わっていくことができればということ、バイクに乗って島回りの時の記念写真や残されている島や町の写真をみて、自分なりに思っ

ているんだ。

語り 平田鐵藏さん 昭和十九年三月二十二日杵形に生まれる。明治時代に杵形で呉服店を営む平田呉服店で五代目を継いでいる。

探訪 西谷榮治(利尻町立博物館学芸係長) 一九九九年十一月二十一日、十二月六日



杵形MCC利尻島周回記念写真 オタダマリ沼 昭和二十年代末から30年代初め
向かって左が平田鐵藏氏、右が鈴木謙助氏

あけましておめでとうございます!

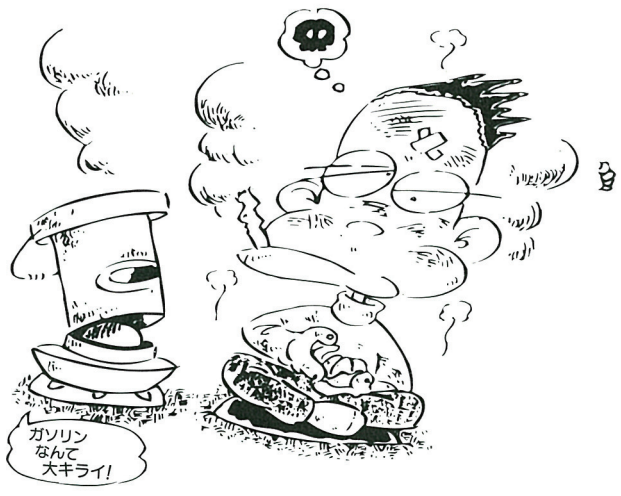


2000年も火事を辰!!

お正月は新年会など何かと外出する機会やお酒を飲む機会が多くなり、火に対する注意がおろそかになりがちです。火災の多くはちよつとした不注意から発生しています。普段使い慣れた火に、十分注意を払い、火災のない一年にしましょう。

無火災記録 五百九十一日(十二月十日現在)

今年も家族そろって火の用心



ポータブルの灯油ストーブに、ガソリンなど違う燃料を絶対に入れないで下さい。

今年も我が家から絶対に火災を出さないように、普段、目の届かないコンセント付近も見っておきましょう。また、火の取り扱いには慎重にね!



あぶないよ ひとりぼっちにした その火



タコ足配線は、止めて下さい。また、普段こまめに清掃しておきましょう。

お知らせ

利尻町消防団出初式が今年は仙法志で開催されます。

とき 平成十二年一月七日
分列行進 午後二時より
式典 午後二時三十分より



お誕生おめでとう

うぐいす

戸籍の

うぐいす

自11月1日
至11月30日

おくやみ

申し上げます

◎出生

出生 氏名 保護者
11/13 緑 町 志摩祐斗 恵一
11/17 神 居 落合堪至 雄一郎

◎死亡

死亡 氏名 年齢
11/8 日出町 太田 キミ 68歳
11/11 仙法志寄町 阿部 常雄 76歳
11/21 緑 町 柳谷 ア子 93歳
11/23 新 湊 嵯峨保治郎 87歳



ご厚情に

感謝します

この度、次の方から愛情銀行に金一封が預託されましたので紙上を借りてお礼申し上げます。

仙法志字元村 阿部邦博様から、父 常雄様の香典返しを廃して

杓形字緑町 柳谷忠男様から、母 ア子様香典返しを廃して

杓形字新湊 嵯峨敏広様から、父 保治郎様の香典返しを廃して

杓形字緑町 佐々木捷昭様から、義母 岡本ユリ様の香典返しを廃して

(利尻町社会福祉協議会)

よせられた善意

この度、次の方々から寄附がありました。町では善意に感謝すると共に、有意義に使用させていただきたいと存じます。

ありがとうございます。

一般寄附金

利尻建設協会

会長

吉安 隆也 様より

一金 三十万円

株式会社吉安組

代表取締役

吉安 隆也 様より

一金 十万円

横浜市青葉区新石川

二一六六七

井田 光一 様より

建物(住宅) 一棟

指定寄附金

(解体材破碎処理資金として)

利尻島建設廃材処理協同組

合

組合長

吉安 隆也 様より

一金 百五十万円

(利尻島国保中央病院医療器械購入資金として)

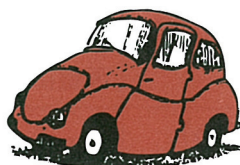
山本 実治 様より

一金 二十万円



運転免許証更新時講習会

- 1月17日(月)
利尻島開発総合センター
- 優良講習
午後5時30分より



※更新手続きをした方でなければ受講できません。
稚内警察署杓形駐在所 ☎ 4-2110

利尻島国保中央病院

産婦人科診療のお知らせ(予定)

札幌医大産婦人科医出張診療の日程は次のとおりです。

一月 六日	七日	齊藤 豪 先生
一月 十一日	十四日	寒河江 悟 先生
一月 十七日	二十日	遠藤 俊明 先生
一月 二十四日	二十七日	小泉 基生 先生

受付は、午前中だけです。

詳しくは、利尻島国保中央病院へ問い合わせ下さい。



今年 は 辰 年

十二支中唯一の 空想の動物

十二支の五番目の干支である辰へたつは、十二支中のただ一つの空想上の動物です。一般には「竜」と書き、「タツ」または「リュウ」と呼ばれています。竜の伝説は世界各地に分布しており、さまざまな形で伝えられています。その姿は、おおむねへびやトカゲのような体に、角をもった猛禽類か猛獣の頭、それに翼を組み合わせた形で描かれています。また、竜の性格や役割も、悪役になったり、神聖な動物として扱われたりと、地域によってさまざまです。

世界各地に伝わる 神話の中の竜

英語やフランス語ではドラゴン (dragon) と呼ばれる竜。ヨーロッパの神話では、暗黒の化身のように扱

われ、英雄や神々に征伐される話が残っています。

インドでは、竜はへびを神格化した半蛇半神として扱われています。雲を呼び、雨を降らせる力があるとされ、雨によって五穀豊穡をもたらすと信仰されています。

中国では竜は麒麟、鳳凰、亀とともに四霊と呼ばれています。竜は淵にすむ神秘的な動物で、水や雨に関係するとされています。また、竜は天子のシンボルとされ、天子の顔を竜顔などと表現していました。

水や雨をつかさどる 竜神・水神のシンボル

日本では竜は神聖視されており、古代神話にも竜が登場しています。

『古事記』と『日本書紀』には、トヨタマヒメの産屋での変身をヒコホデミノミコトが見るくだりがありますが、古事記では八尋のワニになったとあり、日本書紀には「竜となりぬ」と記されています。

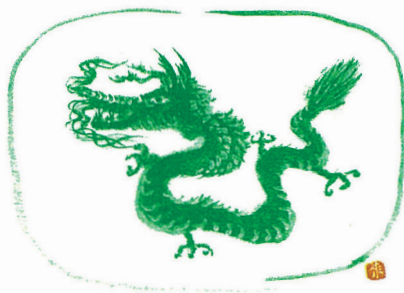
困難を乗り越えて 躍進する年へ

また、竜は雲を呼び、雨を降らせる神として古くから信仰されており、日本各地に竜神・水神として残っています。

「竜」のつく言葉では、「竜頭蛇尾」「画竜点睛」「登竜門」など、中国の故事に由来する言葉がよく知られます。

「登竜門」は、黄河上流の急流の渓谷、竜門をのぼりきった魚が竜に変わったという伝説から、成功への一歩となる難関という意味があります。

辰年にあやかっつて、今年も難関を突破し、飛躍の年にしていきたいですね。



役場等の年末・年始について

次のとおり、年末・年始は休日となります。急を要することなどは、日直者がおりますので、ご遠慮なくおいで下さい。

区分	事務納め	事務始め	摘要
役場	平成11年12月30日	平成12年1月6日	「施設の休館」
仙法志支所	〃	〃	公民館 12月31日～1月5日 夢交流館 12月31日～1月5日 総合研修センター 12月31日～1月5日
教育委員会	〃	〃	町民屋内運動場 12月31日～1月5日 町民図書室 12月31日～1月5日
碎石事業所	〃	〃	公民館図書室 12月30日～1月6日 天望山スキー場 12月31日～1月3日
利尻島国保中央病院	(診療納め) 12月30日	(診療始め) 1月6日	12月30日は午後から休診
ホテル利尻	12月31日・1月1日・2日 (休業) 12月30日・1月3日・4日・5日 (浴場だけ営業) 午後1時から午後7時まで 6日より平常営業		